News Release

各位
プレスリリース

2019 年 11 月 14 日
会社名　　アプライド株式会社
代表者名　代表取締役　岡 義治
（コード番号：3020）

アプライド株式会社と株式会社大電社、ＡＩ画像分析分野で業務提携を締結

アプライド株式会社(本社 : 福岡県福岡市、代表取締役 : 岡　義治)は、株式会社大電社(本社 : 大阪府大阪市、代表取締役 : 竹内　悟朗)と、FA 向け AI 監視カメラソリューションの相互販売拡大を目的として、11 月 1 日に業務提携を締結いたしました。

■ 両社の特徴

アプライド株式会社は、ハイパフォーマンスコンピューティング製品(以下 HPC)の製造販売と、広域での実店舗・営業拠点展開による販売網を強みとしており、全国の大学・官公庁・企業の研究開発分野に向けての機器導入に取り組んでおります。

一方、株式会社大電社は、AI 画像分析ソフトの COGNEX 社「VisionPro ViDi」のパートナーシステムインテグレーターとして、マシンビジョンにおける豊富な知識と経験を元に、基板検査、食料品検査、タイヤ検査、穀物検査、印字検査など、最先端のＡＩ画像分析ソリューションを幅広い業界に提供しています。

■ 業務提携の背景及び経緯

近年民間企業の製造工場や開発部門においては、ライン監視、製品検査等のマシンビジョン分野において、ＡＩ導入による自動化、省力化、時間短縮の動きが加速しており、企業投資が拡大している状況です。今後は、このマシンビジョンのＡＩ自動化の波はさらに加速してくることが予測され、ここに大きな市場の広がりが期待されています。

■ 今後の展開予定

本提携により、株式会社大電社が扱う COGNEX 社のディープラーニングによるＡＩ画像分析ソフト「VisionPro ViDi」を最適に稼働させる、専用ＨＰＣ製品の開発を両社共同で進め、オフライン用、インライン用の各ターゲットゾーンに向けたモデルの開発と、プリインストール設定までのパッケージモデルを構築していくことで、幅広いニーズにお応えする環境を整えていきます。また、すでに多数の導入実績をもつ株式会社大電社のノウハウを基盤とした、「マシンビジョン・FA ソリューション」や「導入前のコンサルティングから導入後のサポート体制強化」といった事業展開が可能となります。

今後はアプライドが持つ店舗網と法人販路を活用して、株式会社大電社のノウハウを盛り込んだディープラーニングによるＡＩ画像分析の共同セミナーを主要都市にて積極的に開催し、各地域へ事業を拡大してまいります。

両社の強みを融合させた、より強固な事業基盤の拡大とＦＡ・マシンビジョン分野での新たなＡＩソリューション推進を図ってまいります。

＜アプライド株式会社の概要＞

所在地	〒812-0007　福岡県福岡市博多区東比恵 3-3-1
代表者	岡 義治
設立年月日	1982 年 9 月 20 日
資本金	3 億 8,173 万円
事業内容	パソコンおよび周辺機器、デジタル関連商品の販売 BTO／HPC 製品の製造販売 国内および海外メーカーからの商品仕入調達・販売企画・宣伝 ネットワークシステムの構築保守 リモートサポートサービス事業
従業員	417 名
企業 URL	http://www.applied-g.jp/

＜株式会社大電社の概要＞

所在地	〒556-0004　大阪府大阪市浪速区日本橋西 1-6-17
代表者	竹内 悟朗
設立年月日	1947 年 3 月
資本金	4 億 8,000 万円
事業内容	1.電機および電子機器用部品（オートメパーツ）の販売 2.その他、上記の業務に付帯する一切の業務
従業員	93 人（2019 年 3 月現在）
企業 URL	https://www.daidensha.co.jp/company

■本件に関するお問い合わせは下記まで
アプライド株式会社　　総務部　山口　圭介
電話：092-481-7801　　FAX：092-481-9965